

申 立 書

年 月 日

愛 川 町 長 殿

所有者	住所
	氏名

このたび、私が建築または取得しました下記の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の居住の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地：神奈川県愛甲郡愛川町

番地

家屋番号： 番

2. 入居予定日

年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法

- ☐ 持ち家（ ）
- ☐ 借 家
- ☐ その他（ ）

4. 入居が登記の後になる理由

- ☐ 抵当権設定で登記を急ぐため
- ☐ 前住人が未転出のため
- ☐ 入居者が病気等のため
- ☐ その他（ ）

なお、証明の交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。